

NPO育Qひろば 2024年 8月報

活動報告

委託案件……………P2,3
自前案件……………P4
その他活動……………P5

~~~~~イベント案内~~~~~

- 育休取得パパとのパネルディスカッション&交流会
- 名古屋市
- 11/2(土)
- イーブル名古屋
- 人選完了→名古屋市内でイベント案内作成中

~~~~~開催予定イベント~~~~~

- 両立万博2024
- 11/24(日) 10時~16時
- イーブル名古屋&オンライン
- 詳細は9月いっぱい決め込む

| | |
|---------|---|
| Mission | おとなも子どもも
あなたらしい「幸せ」をもっと身近に |
| Vision | 子育ても仕事も大切にしたいパパママのために
ありたい自分、社会を共創していくひろば(コミュニティ) |
| Value | 共有 経験や情報を与えあう(発信)
共感 感情を分かち合う(寄り添い)
共存 多様な人を受け入れ合う(受容)
共育
共に育ち育て合う
(おとなも子どもも社会も) |



委託・連携案件

名古屋市立大学 「共創まちづくり研究推進事業」 連携

廣田

▼1回目の意見交換実施

7月に講義をさせて頂いた**名市大人間文化研究科の谷口先生**と3月のワークショップに参加頂いた、**医学研究科の岩田先生**と下記案件で今後約2年間の連携活動への打ち合わせ。イベント、動画制作等で今後も連携継続→25/4小児科学会でのこどもイベント会場でブース、ワークショップ等協力依頼

▼事業概要

多種多様な行政課題・地域課題の解決に貢献
「共創まちづくり研究推進事業」を開始しました

名古屋市立大学では、昨年12月に「なごや先端研究開発センター」を設置し、自己財源に加え、名古屋市や企業等の支援・連携による「なごや共創研究基金」の資金を活用しながら、研究力強化を推進しています。

このたび、「なごや先端研究開発センター」における新たな研究力強化の取り組みとして、市の協力・連携のもと、「共創まちづくり研究推進事業」を開始しました。

この事業は、大学提案型による行政課題・地域課題の解決を目指すもので、学内で公募した研究課題に市を始めとした多様な主体と連携・協働して取り組みます。

第一弾として、令和6年度から2年度にわたり取り組む**50件の研究課題**を採択しました。本事業を通じて学内の研究を活性化させ、研究の知見を地域社会に還元し、産学官で共創しながら地域の発展・成長により一層貢献してまいります。

◎子育て・キャリア支援 安心して子育てができる社会、自分らしい生き方を実現する力を育む社会環境づくりに資する

▼NPO育Qひろば提案内容

| No. | プロジェクト名 | 最も関連するテーマ | 内容 |
|-----|---|----------------------------|---|
| 1 | 大学間(ナゴヤ)イベント
(1月イベント7月産学協働推進協議会の結果別) | ①産学協働に向けた多様な連携・あり方のイメージの共有 | 複数大学の学生を巻き込んで実施し、産学協働のイメージを共有。産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |
| 2 | 産学連携 | ②子育ての社会化を実現する場づくりの創出 | 産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |
| 3 | 産学連携(ナゴヤ)イベント | ③子どもの権利の普及啓発 | 産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |
| 4 | 大学間(ナゴヤ)イベント
(1月イベント7月産学協働推進協議会の結果別) | ①産学協働に向けた多様な連携・あり方のイメージの共有 | 複数大学の学生を巻き込んで実施し、産学協働のイメージを共有。産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |
| 5 | 産学連携 | ②子育ての社会化を実現する場づくりの創出 | 産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |
| 6 | アンケート調査 | ②③④ | アンケート調査を実施し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |
| 7 | SNS発信推進調査 | ②③④ | SNS発信推進調査を実施し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |
| 8 | SNS発信推進調査 | ②③④ | SNS発信推進調査を実施し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有し、産学協働の事例を共有し、産学協働のイメージを共有。 |

| No. | 所属 | 補職 | 申請者氏名 | 研究課題名 |
|-----|---------|-----|-------|--|
| 9 | 医学研究科 | 教授 | 上島通浩 | 子どもの健康生活指標となる尿バイオマーカー開発と親子への情報提供方法の検討 |
| 10 | 医学研究科 | 講師 | 成田朋子 | 産休・育休中の女性血液内科医の専門知識と経験を生かした診療支援の開発 |
| 11 | 医学研究科 | 講師 | 内田忠 | 周産期の父親の不安と抑うつを軽減するためのスマートフォンアプリの開発 |
| 12 | 医学研究科 | 助教 | 岩田幸子 | 睡眠障害の在宅評価からの育児環境の改善 |
| 13 | 薬学研究科 | 講師 | 齊藤将之 | 市販薬の安全使用と過剰内服予防を目指す薬剤師主導の教育プログラム開発 |
| 14 | 経済学研究科 | 教授 | 朝岡宏成 | 起業家教育支援者育成プログラム開発～「教えない教育」を基本としたアントレプレナーシップ・エデュケーター・道場創設に向けて～ |
| 15 | 人間文化研究科 | 准教授 | 天谷祐子 | キャリア教育の取り組みと自己理解をつなぐ支援が中学生のキャリア構築に及ぼす効果の検討～先行事例集を使用して～ |
| 16 | 人間文化研究科 | 准教授 | 松村智史 | 名古屋市の子ども・子育てを重層的に変える体制の構築に関する研究～「なごや子ども・子育てわくわくプラン」の実現とさらなる飛躍に向けて～ |
| 17 | 人間文化研究科 | 准教授 | 谷口由希子 | 多様な選択が尊重される「子育ての社会化」に関する研究 |
| 18 | 看護学研究科 | 教授 | 加古英介 | 産休・育休を学びのチャンスとする遠隔看護実習システムの構築 |
| 19 | 看護学研究科 | 准教授 | 大橋麗子 | 医療的ケアニーズのある子どもを支える学校看護師の育成-学校看護師のワーク・エンゲイジメント向上とキャリア成熟のための支援プログラム- |

名古屋市 男性育休促進パネルディスカッション&交流会

伊藤

▼概要

名古屋市スポーツ市民局男女平等参画推進課より、依頼頂いた案件。11/2(土) イーブル名古屋にて現地開催 30～40名程度の参加者想定。広報は名古屋市にて実施。育Qひろばからは5人の育休経験パパが登場

▼日程

計画通り進行中。名古屋市と詳細を詰めながら、登壇者でオンライン打ち合わせを予定。育Qひろば内でもアナウンスして希望者が参加できる形を予定

| 実施内容 | 担当 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|------------------|----|----|----|----|-----|-----|
| 企画書作成 | 翼 | | | | | |
| メンバー集め(最低理事1人参加) | 翼 | | | | | |
| 登壇者オンライン顔合わせ① | 全員 | | | | | |
| 資料準備 | 全員 | | | | | |
| 登壇者オンライン顔合わせ② | 全員 | | | | | |
| 本番 11/2 | 全員 | | | | | |
| オンライン振り返り | 全員 | | | | | |
| 報告書作成、提出 | 翼 | | | | | |

▼進捗

名古屋市でチラシ作成中。8/21に担当者×伊藤で状況確認。チラシ作成中→でき次第登壇メンバーで確認。どこまで個人情報開示するか？コンテンツ→別途オンラインで打ち合わせで詰めていく。

*打ち合わせは可能な範囲で登壇者にも参加頂くが、別途登壇者メンバーにて情報共有

委託案件

名古屋市キャリアサポーター

伊藤

▼概要

名古屋市教育委員会管轄のキャリア支援事業。賛同団体(企業、NPO等)と中高、支援学校などへマッチングを行いキャリア授業を賛同団体が行う。登録完了
[名古屋市:キャリア教育の推進\(暮らしの情報\)](http://city.nagoya.jp) (city.nagoya.jp)

▼事業概要

「自分が何をしたいのか」「どんな大人になりたいのか」を子ども自身が発見し、自分らしい生き方を実現する力を育んでいくために、名古屋ではキャリア教育を推進しています。そのためには、子どもたちに近接した様々な仕事や職業についている人々と、子どもと接する機会があることが不可欠と考えられています。そこで、キャリア教育が実現したものを広げよう、ご協力いただける企業・団体・大学等を「ナゴヤキャリアタイムサポーター」として募集します。

ナゴヤのキャリア教育推進の仕組み

企業・団体・大学等 → ナゴヤキャリア教育推進センター → マッチング → 学校

キャリア教育推進センターとは
ナゴヤキャリアタイムサポーターの登録・お問い合わせ受付・マッチング・研修・サポートなどを行うセンターです。

キャリアタイムとは
子どもが近接した様々な仕事や職業について知り、自分らしい生き方を発見するための授業です。

▼登録団体(抜粋)

アルプスチール株式会社
株式会社安藤・間 名古屋支店
Ambitious JAPAN
株式会社イーストフォレスト
特定非営利活動法人育Qひろば
株式会社石垣商店
有限会社石高石材販売
株式会社井藤工業
株式会社岩田三宝製作所
インサイドアジア・ツアーズ・リミテッド
VUILD株式会社
ウォータースタンド株式会社
ウォール株式会社
株式会社魚津社寺工務店
株式会社WTOC
株式会社うりんこ
株式会社エコフォレスト
SMBCコンシューマーファイナンス株式会社
NECソリューションイノベータ株式会社
株式会社NTTデータMSE
F P O f f i c e株式会社
一般社団法人MOF MUSEUM NAGOYA
株式会社エムズコーポレーション
OK桜行政書士事務所
株式会社おがむら

東京海上日動火災保険株式会社
東京コンピュータサービス株式会社 名古屋支店
合同会社ドゥスタイル
東邦瓦斯株式会社
東邦ガスネットワーク株式会社
同朋大学
東邦フラワー株式会社
株式会社東利
有限責任監査法人トーマツ
TOPPAN株式会社中部事業部
株式会社トマリギ
株式会社巴製作所
株式会社トヨタシステムズ
トヨタ自動車株式会社
トラスコ中山株式会社
NPO法人トラストコーチング
中北薬品株式会社
株式会社ナカシロ みどり薬の湯
株式会社長野電気工業所
名古屋ウェディング&ブライダル専門学校
株式会社名古屋教育文化センター
株式会社名古屋銀行
株式会社名古屋グランパスエイト
名古屋港管理組合
名古屋高等技術専門学校
公益財団法人名古屋緑地保全協会
学校法人三幸学園 名古屋こども専門学校
公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会

多くの団体が登録しており中部地区以外にもサイボウズ等登録

自前案件

2024両立万博

伊藤・山本
中山

▼概要

昨年第一回開催となった両立万博の2年目。11/24(日)去年と同じイーブル名古屋とオンラインのハイブリッド開催！8/24時点でリーダー翼、事務局萌さん、中山さんで動き始めます。万博のコンテンツ、参加者募集など昨年ベースで今後進めていく。ので参加できる方は参加してね！

▼コンテンツ

なるべく時間をかけずに発信できるコンテンツを心がけてフォーマット作成予定

▼情報展開先

2023年にNPO育Qひろばと繋がり、お知り合いになった方々へ情報展開。取組み、内容について好評頂いており、今年も継続し情報展開予定

山本 萌 ワノベきっかけで専業主婦希望から共働き共子育て志向へ

1.基本情報
2.仕事と家事・育児(両立)
3.私生活の振り返り
4.両立生活について

今年はどうな切り口で両立を語り合おうかな？

| 年次 | 2019-2020 | 2021-2022 | 2023-2024 | 2025- |
|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 職種 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 |
| 収入 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 |
| 両立の課題 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 |
| 両立の工夫 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 | 専業主婦 |



*サザエさんオマージュではないよ



その他活動

ファーストアセント様 男性育休最新事情セミナー

伊藤

▼概要

約2年前から交流のあるファーストアセントさんの依頼で、男性育休最新事情に関するセミナーを実施。育休の課題がどう映っていくか？構造的に整理することができ、人事の人に刺さる内容。

▼当日の内容

本日のアジェンダ

- ・データで見る**男性育休の変化**
- ・育休の**悩みの移り変わり**を紐解く
- ・今、**企業に求められている事**

アジェンダ

悩みの変化



実体験に基づく相談事の変化

想定される未来のキーワード



5なぜで見えてきた本質課題

育休を取った4年半前～今に至るまでを振り返り中身を作りこんだ。男性育休の取得率、取得期間ともにデータで大幅に向上しており男性育休が市民権を得たということが理解できた。

ただし、まだまだ悩みを抱える人が多いのが実情。それは構造的な課題であり、上司層が育休はもちろん育児の経験もないため双方でコミュニケーションエラーが起きている。また、育休を通じて働き方、キャリアに関して悩みを抱える人も出てきており、男性育休における課題がどこまで社会のOSを変えることに貢献しうるか？今後の展望が非常に楽しみであり、それを加速させたい。

大手損害保険会社様 (仮)仕事とライフの両立セミナー

伊藤

▼概要

11/8(金)東京の会社に伺い人事企画部主催の(仮)仕事とライフの両立セミナーを開催予定。8/26 2回目の打ち合わせ実施。

5/23のJR東日本 Peer Crossさんのイベントに参加者として来ていただき、そのセミナーがきっかけでお声がけ頂きました。

▼当日

- ・セミナー
- ・パネルディスカッション

詳細はComing soon

